



郷土を代表する偉人・西郷隆盛と大久保利通との対立と友情について、新たな視点の創作を加えて描かれる、新作の歌舞劇です。

演出は「ヒメとヒコ」ある王の物語」など多くのミュージカルを手掛ける松永太郎氏。今回、明治維新150周年を記念し、市民公募によるキャストで演じられます。

西郷・大久保が涙を呑んで敵味方を演じたその目的は、西郷が、大久保に託した日本の未来とは。私利私欲を捨て、国のため駆け抜けた郷土の先人たちの想いが描かれます。

第2部 12/2 日

**創作市民歌舞劇
「西郷どんと大久保どん」**

●場所 市文化会館

鹿屋で体感、「明治維新」

今年、薩摩藩の若者たちが活躍し日本を動かした明治維新から150年にあたる節目の年。市では今年度、有識者による講演会・市民シンポジウムと、市民による創作歌舞劇といった、市民参加型の2つの関連イベントを展開していきます。皆さんも参加して、幕末・明治の原動力を体感してみませんか。

問 市生涯学習課 Tel.0994-31-1138



第1部 9/24 月(休)

**木村幸比古氏講演会
・市民シンポジウム**

●場所 リナシティかのや



幕末維新史研究の第一人者である木村幸比古氏による、「大河ドラマを10倍楽しむ」西郷どんの実像」と題した講演会です。

木村氏が副館長を勤める「幕末ミュージアム霊山歴史館」(京都市)では、幕末・明治維新期の研究・展示を行っています。

西郷隆盛の命日となる日に、木村氏からどんなエピソードが語られるのか。歴史ファンならずとも、興味は尽きません。

講演会の後には、市民や地元高校生などによる意見発表会を行い、歴史のタブーである「くたら、くれば」を用いた空想の歴史物語について、それぞれの持論が展開される予定です。

鹿児島県の歴史家・東川隆太郎氏をコーディネーターに、木村氏と地元高校生等との意見交換を通して、明治維新について楽しく学べるシンポジウムです。



幕末ミュージアム霊山歴史館
副館長 木村幸比古氏

NHK大河ドラマ「西郷どん」、「徳川慶喜」、「新撰組!」、「龍馬伝」、「花燃ゆ」での展示委員を務めるなど、幕末維新史研究の第一人者。文部科学大臣表彰。京都市教育功労表彰。

幕末・明治維新を語る講師陣

NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会
代表理事 東川隆太郎氏

「まち歩き」を活動の中心に据える、自他ともに認める鹿児島島の「まち歩きのプロ」。数々のテレビ出演のほか、NHK大河ドラマ「西郷どん」でも資料協力を行う。



**アタタがつくる明治維新 /
創作市民歌舞劇の
出演者を募集します**

お手伝いなどしていただく
サポーターも募集!

- 募集人数 約20~30名 (オーディションによる選考)
- 応募資格
 - 小学4年生以上 (大隅地域に在住・在勤・在学、ゆかりのある人) で健康な人
 - 以下の練習にほぼ毎回参加でき、公演当日に出演できる人
- ※18歳未満の方は、保護者の同意が必要 ※経験不問
- ※合格者は顔写真等をチラシやホームページ等の宣伝媒体に掲載

- 練習日時 6月8日(金)以降の毎週月曜日・金曜日 19:00~21:00
- ※本番前は練習回数が増える場合有り
- 練習場所 市文化会館ほか
- 参加費 無料 ※傷害保険料・交通費・食費、その他実費の自己負担有り

- オーディション
 - 日時 次の①か②のうち希望する日
 - ①6月3日(日) 14:00~ ②6月4日(月) 18:00~
 - 場所 ①市役所7階大会議室 ②市文化会館リハーサル室
 - 審査内容 自己紹介及び自己PR (歌、踊り等のパフォーマンス可)
 - ※自己PRの時間は2分以内
 - ※CDプレイヤーは会場に準備有り。それ以外は持参

- 応募方法 5月31日(木)までに、応募用紙に必要事項を記入のうえ提出
- ※応募用紙は、市生涯学習課、市ホームページ、鹿屋市文化協会に有り

かのや明治維新150周年記念事業実行委員会事務局 (市生涯学習課内)
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1 Tel.0994-31-1138 FAX0994-41-2935